

人口と世帯

世帯数	1,098戸 (-5)
人口	
男	1,371人 (-21)
女	1,423人 (-24)
計	2,794人 (-45)
(平成28年9月1日現在)	
(前年同期比)	

第77号

発行
西塩田地区振興会
編集
広報部
印刷所
新星プリント社
TEL 22-2206

西塩田地区

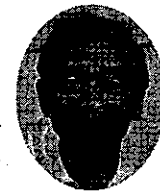
振興会だより

祝 とっこ館
来館者10万人達成!!

平成二十一年
十月一日に開館
したとっこ館。
この八月六日で
入館者十万人を
迎えることが出
来ました。これ
もひとえに地元
地域の皆さまの
温かいご支援を
頂いた賜です。
九月二日には、
上田市長母袋創
ります。変わらぬご支援をお願いいたします。

とっこ館は塩田・川西・青木
地区の農業景観や自然・文化・
歴史などを「屋根のない博物館」
の展示物とみなし、その総合案

とっこ館という地域の宝をど
のように生かしていくのか、今
から考えていかねばなりません。
農業を通じての都市住民と



とっこ館は
この八月六日
に十万人目の
来館者を迎
えることができました。開館
より六年と十ヶ月で、月平均
一二二〇人の人を迎えたことにな
ります。

の交流や、農産物の直売、加
工・販売ができる設備、施設の
整備、子ども達への学習の場の
提供、六次産業化の援助、別所
温泉など観光事業との連携、こ
の地域の文化・歴史・自然の紹
介と活用、外国人観光客や修学
旅行生の受け入れなどができる
よう体制を整えていく必要があ
るでしょう。

とっこ館の今後の方向とし
て、おそらく何年か後には指定
管理からはずされ、地元の力だ
けで運営をしていかなければな
らない時が来るかも知れません。
とっこ館という地域の宝をど
のように生かしていくのか、今
から考えていかねばなりません。
農業を通じての都市住民と



祝入館者10万人達成
くす玉を割り、にこやかな来館者の皆様

せせらぎ

休日に、地域の山に
登山をしようと思い
立った。塩田の山とい
えば独鉾山。中禅寺口
から登る事にした。登
山口一帯は立派なフェ
ンスに囲まれ、注意書
きがあり「山頂付近で熊が出没」
との事。断念して青木の夫神岳
に登る事にした。マルベリー
キャンプの横を通り抜けて行く
と真新しいトイレが出来ていた。
気持ちよく利用させていただき、
登山開始。歩き始めてすぐ、独
鉾山と同じ鉄のフェンスがあっ
た。近づいてみると、横から登
山者は奥へ行けるようになって
おり、だれも登る者のいない登
山道をゆっくりゆっくり登った。
頂上からは自分の住んでいる
地域が一望出来、何とも言えな
い清々しい気持ちになった。
たまたま思い立った登山で、
図らずも山の生き物と里に住む
人間がますます接近しているこ
と。野生動物が里に下りないよ
うに、鉄のフェンスで囲われて
いる実態。この辺りの山では、
どこでも目にする光景だそうだ。
これからは里山も、野生動物
の事を念頭に登らねばならない
だろう。